



NEWS RELEASE

2012年6月12日

## シリコン・ラボラトリーズ、ワンチップ・マルチ復調器「Si2168/Si2169」を発表

すべてのデジタル・ビデオ・ブロードキャスティング (DVB) 規格を備え、テレビおよびセットトップ・ボックスのビデオ・フロントエンドをシンプルにする、業界初ワンチップ・マルチメディア復調器ソリューション

卓越したアナログ設計技術で、高性能ミックスシグナル IC を設計・販売するシリコン・ラボラトリーズ社(本社: 米テキサス州オースチン、Nasdaq: SLAB)は、iDTV、セットトップ・ボックス (STB)、ブルーレイ/DVD レコーダなどの設計を簡単にする、放送映像産業界で最も先進的なワンチップ・マルチメディア復調器「Si2168/Si2169」を発表しました。Si2169 は、地上波/衛星/ケーブル・テレビ放送をサポートする最先端の DVB-T2 規格や DVB-S2 規格、そして現行の DVB-T、DVB-S、DVB-C 規格を CMOS シングルチップに集積した業界初の復調器 IC です。Si2169 は、地上波/ケーブル・テレビ放送用に設計された DVB-T2/T/C 復調器 IC の Si2168 とピン互換で補完関係にあります。

現在、両製品はサンプルおよび量産数量を供給可能で、パッケージは 7 mm×7 mm の 48 ピン QFN パッケージです。1 万個時の参考単価は、Si2169 が 9.94 米ドル、Si2168 が 7.92 米ドルです。また、ビデオ・フロントエンド設計用の包括的な評価プラットフォームとして、実績の高いハイブリッド・チューナ Si2176 を含む DVB-T2/T/C/S/S2 Si2169 EVB と、デジタル専用チューナ Si2146 を含む DVB-T2/T/C Si2168 EVB を用意しています。シリコン・ラボラトリーズの TV 復調器製品の詳細情報とサンプルご購入はこちらをご参照ください([www.silabs.com/pr/tv-demodulator](http://www.silabs.com/pr/tv-demodulator))。

Si2168 および Si2169 は、業界最高レベルの DVB-T2 地上波放送性能を実現しており、最新の NorDig 2.2.1 や D-Book 7 の要求仕様に完全準拠し、厳しい受信条件において競合する他の DVB-T2 復調器より優れた性能を有しています。すべての DVB-T2 送信モードにおける卓越したエコー性能により、非常に厳しいエコー条件のもとでも、業界最速の DVB-T2 チャンネル・ロック時間を達成しています。競合する復調器は、一般にロックしにくいチャンネルのロックには非常に長い時間がかかりますが、Si2168/Si2169 はシリコン・ラボラトリーズの独自アーキテクチャを採用することで、DVB-T2 ロックタイムを業界最短に縮めました。

Si2168/Si2169 をシリコン・ラボラトリーズのシリコン TV チューナ製品と組み合わせることで、RF からベースバンドの完全なビデオ・フロントエンド・ソリューションが実現します。また、Si2168/Si2169 のアーキテクチャは柔軟性が高く、ミキサ発振器フェーズロック・ループ (MOPLL) ベースのモジュールや、標準中間周波数 (IF) 地上波シリコン・チューナといった他のチューナを十分にサポート可能です。

シリコン・ラボラトリーズで、ブロードキャスト製品担当バイスプレジデント兼ゼネラルマネージャを務める James Stansberry は、こうコメントしています。「実績のある当社のデジタル復調器のアーキテクチャを利用することで、Si2169 はさまざまなデジタル・メディアで高い受信性能を達成するだけでなく、ビデオ・フロントエンド設計の煩雑さを

軽減し、電力消費とコストも削減します。次世代 DVB-T2/S2 マルチメディアのサポートとそれらをシングルチップに集積した Si2169 は、業界で最も柔軟性が高く高性能な復調器のソリューションです。」

Si2168/Si2169 は現在入手可能なデジタル TV およびマルチメディア復調器の中で最も実装面積が小さく、極薄の iDTV 設計、さらに TV/STB のメインボードや小型モジュールの中に直接実装するのに最適です。また、特別でコスト高の部品は必要なく、システムの部品点数を減らしコストを削減します。Si2168/Si2169 は 2 電源駆動で、最も電力消費が大きい DVB-T2 モードで標準 450mW という業界最小の消費電力で動作します。

#### シリコン・ラボラトリーズ社について

シリコン・ラボラトリーズ社(Silicon Laboratories Inc.、本社: 米テキサス州オースチン、[www.silabs.com](http://www.silabs.com))は、卓越したアナログ設計技術で高性能なミックスドシグナル IC を幅広いアプリケーション向けに設計する、業界大手半導体メーカーです。シリコン・ラボラトリーズ社の多様な高集積製品と特許は、ミックスドシグナル設計において長年にわたる経験と実績を有する業界最先端のエンジニアリング部門が開発しています。シリコン・ラボラトリーズ社は、北米、ヨーロッパ、アジアの各地に設計、エンジニアリング、マーケティング、販売、アプリケーションの拠点を置いています。会社概要・事業内容の詳細は、[www.silabs.com](http://www.silabs.com) をご覧ください。

#### ご注意

このプレスリリースには、シリコン・ラボラトリーズ社の現時点における期待に基づく予測が含まれていることがあります。このような発言にはリスクと不確実性が伴います。様々な重要な要素が原因となって、予測とは異なる結果になることもあります。シリコン・ラボラトリーズ社では、投資家の方々に社の将来性をお伝えすることが重要と考えますが、正確な予測や管理が不可能な事態が今後発生するかもしれません。シリコン・ラボラトリーズ社の財務成績に影響を与え、実績が将来的記述と著しく異なる場合の要因の詳細については、シリコン・ラボラトリーズ社が米国証券取引委員会(SEC)へ最近提出した書類をご覧ください。

###

Silicon Laboratories, SiLabs 及び Silicon Laboratories ロゴは、Silicon Laboratories Inc.の商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。

#### 報道関係者お問合せ先

シリコン・ラボラトリーズ社 Dale Weisman (グローバル広報マネージャ)

TEL: +1-512-532-5871 E メール: [dale.weisman@silabs.com](mailto:dale.weisman@silabs.com)

公式 Twitter アカウント <http://twitter.com/silabs>

公式 Facebook アカウント <http://facebook.com/siliconlabs>

ミアキス・アソシエイツ 河西

TEL: 0422-47-5319 E メール: [kasai@miacis.com](mailto:kasai@miacis.com)

記事ご掲載時のお問合せ先

シリコン・ラボラトリーズ Y.K.

TEL: 03-5460-2411(代表) [www.silabs.com](http://www.silabs.com)